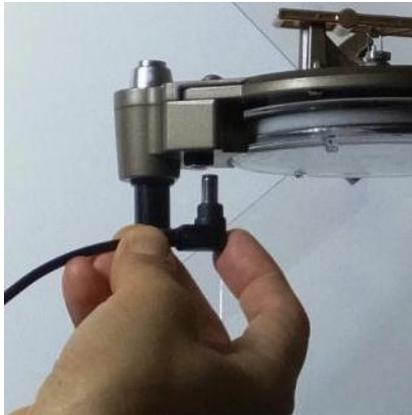


植物観賞スタンド 風董 ご使用方法

使用準備

- ①専用ACアダプターのDCコネクター：
本体のDCコネクターに差込みます。



- ②付属のACアダプターをコンセントに
差込みます。



運転方法

- ①ポールの上にあるスイッチを押してLED照明を点灯してください。
※LED照明が点灯しますがこの段階ではファンは回転しません。



- ②LED照明点灯後、2～5分間でLEDが発熱しスターリングエンジンの運転準備が完了します。

運転が可能となるまでの時間は周囲の温度や湿度で変化します。
24時間タイマースイッチ（別途ご購入下さい。）で自動点灯／消灯することを推奨します。
タイマースイッチで自動点灯／消灯する場合はスイッチを常時ONにしてご使用ください。

- ③羽根を指で軽く左方向に回してください。
風車が連続して回り始めます。



- ④停止方法

LEDを消灯、風車を停止する際は本体のスイッチをOFFにしてください。LED照明が消灯しますが、風車は本体が冷えるまで余熱で回転しつづけます。

タイマースイッチで自動点灯／消灯する場合はスイッチを常時ONにしてご使用ください。

植物のお手入れの際はスイッチONのまま風車の回転を指で安全に止めることができます。

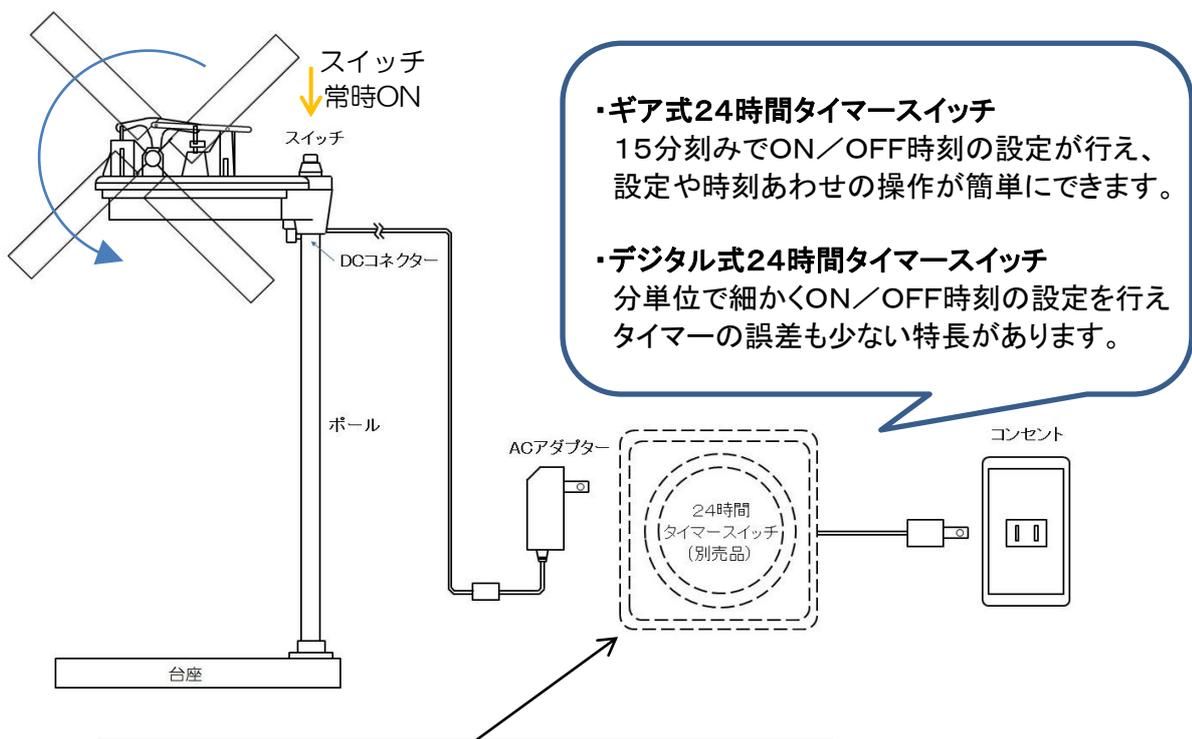
24時間タイマースイッチによる運転

24時間タイマースイッチ（別売品）を利用することで毎日同じ時刻にLEDを点灯／消灯できます。

24時間タイマースイッチによる運転方法

1. コンセントとACアダプターの間にはタイマー装置を接続してください。
2. 本体のスイッチは常時ONとしてください。
3. タイマーにセットされた時刻になると自動的にLED照明が点灯します。
4. LEDが点灯している状態で朝の水やりを行っていただき風車を回してください。風車が回っている事が朝の水やりが終わっている目印となります。
5. 夕方になると設定された時刻にLEDが消灯し、しばらくするとLEDの温度が低下し風車が自動的に停止します。

24時間タイマースイッチの接続



推奨 24時間タイマースイッチ

株式会社 オーム電機 製
品番:04-8049 型番:HS-AT02
屋内専用・ギア式

ギア式タイマーはデジタル式タイマーと比較すると若干誤差は生じますが操作が簡単で安価でありHS-AT02は他社の製品と比較し動作音が小さい特長があります。



植物の育て方

栽培準備

設置場所

明るい窓際をお勧めいたしますが、直射日光の入る窓際は温度が高くなりすぎる場合がありますのでご注意ください。窓からの採光がなくても屋外の日陰程度の照度の光をLED照明で供給できます。

エアコンや扇風機など外部の風の影響を受けない場所に設置してください。強い気流を受けると風車が高速で回転し破損したり、過度な水分の蒸散により植物が乾燥したりします。

テーブルや棚に高さ50cm、幅30cm、奥行30cm程のスペースがあれば設置できます。お子様が電源ケーブルを引っ張る等で植物観賞スタンドや鉢が高所から落下しないようケーブル設置の際はご注意ください。

植物の特性にあわせてお部屋の温湿度管理や換気を行ってください。お部屋が乾燥してしまう場合は植物のちかくにコップなどに水を入れて置き水をするのも有効です。

芳香剤や除菌剤は植物の生育に悪影響を及ぼす場合があります。噴霧する場合は植物をあらかじめ別室に移動してから噴霧し、十分な換気を行ってからお部屋に戻してください。

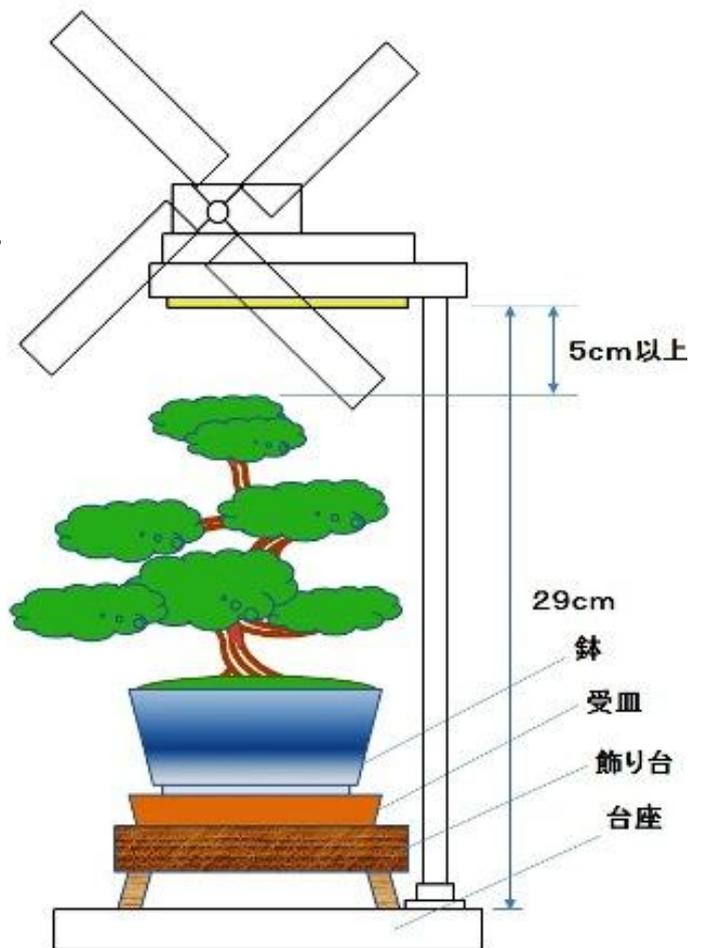
植物の配置

植物はLED照明から5cm以上離してください。LED照明に近づけすぎると葉面の温度があがりすぎる恐れがあります。

鉢の下に水をうける受皿をしいてください。

植物と光源の距離は必要に応じて飾り台の高さで調整してください。その際、風車の羽根が植物に当たらないようご注意ください。

<< 植物の配置例 >>



植物や鉢にあわせ受皿や飾り台をアレンジすることでより美しく観賞することができます。

水やり

水やりは回数が多すぎても少なすぎても植物によくありませんので栽培する植物に適した水やりをおこなってください。

夏は毎日朝夕、冬は朝のみを目安に植物の健康状態や周囲の温湿度を観察して生育状況にあった水やりを行ってください。

室内での植物観賞スタンドでの水やりには以下の2通りの方法があります。

- ①植物観賞スタンドから植物の鉢と受皿を取り出してジョウロで鉢の上面から受皿に流れ出すまでゆっくりと注いでください。屋外で行えない場合は浴室や流し台で行ってください。活力剤を与える場合や植え替えの後やはこの方法をお勧めいたします。
- ②水差しや洗淨ピンで鉢の縁から少しずつ受皿に流れ出すまで注ぎます。葉水が必要な場合は霧吹きを併用してください。日常的な水やりはこちらの方法をお勧めいたします。

台座に水がかかった場合はよく拭き取ってください。カビの発生や台座のそりの原因となります。

受皿に水をためたままにすると苔や雑菌が繁殖する場合がありますので、受皿に不要な水をためず時折水洗いをしてください。

冬期に室内の乾燥がひどい時は植物の近くにコップに水を入れ置き水をすると緩和できます。



洗淨ピン 500ml
ホームセンターで400円程で購入が可能で
水差しより水量を調整しやすいのが特長です。

薬剤散布

殺虫剤や活力剤などを植物に噴霧する場合は植物を植物観賞スタンドから取り出して離れた場所で噴霧してください。風車の可動部に薬剤がかかると動作不良の原因となる場合があります。

盆栽のすすめ

盆栽は敷居が高いと考える躊躇されている方もいらっしゃるのではないのでしょうか？
室内で観葉植物を楽しむ感覚で植物観賞スタンド風薫で鉢のミニ盆栽を育ててみませんか

盆栽はもともと床の間などで観賞されていたので室内での観賞に適しています。
例えば元肥を用いないためお部屋で育てても匂いや虫に悩まされることはありません。

しかし、盆栽には観葉植物の様な耐陰性はないため、室内に置いておけるのは3日間程で基本
屋外で育てる必要があります、猛暑や凍結、強風や乾燥、豪雨や降雪などの気象現象から守らなければならず、盆栽の鉢は水はけが良いため日々の水やりが欠かせませんでした。

植物観賞スタンドをご使用いただくことで室内でも盆栽を育てることが可能となり、日々の
世話や水やりのご負担が軽くなり、盆栽をより身近で手軽なものとして楽しんでいただく
ことができます。

盆栽には伝統に育まれた技術があり、樹木の成長を長期に渡って楽しむことができます。

植物観賞スタンド 風薫を使ってお部屋の中に小さなお庭をつくってみませんか



天気の良い休日は外に連れ出してベランダや屋外で外の風にあててあげてみてください。
室内とは違う盆栽の姿をみることができ、小さなお庭の世界が一層広がると思います。



最後に

室内では冬になっても温度がそれほど低くならないので落葉樹が紅葉をしない等できない事も
ございますが植物観賞スタンド風薫による室内盆栽はまだ始まったばかりで自然をより身近な
ものを感じていただけるよう今後もさまざまな研究を行ってまいります。

植物観賞スタンド風薫で日々の暮らしの中に自然を感じていただければ幸いです。



SET 〇研究所